

令和7年8月7日

中央図書館展示 「気づいてほしい 心と体の大事なサイン」を開催します

毎年9月10日から16日は「自殺予防週間」と定められています。日常生活のストレス要因の解消などに役立ててもらえるよう、図書館では支援情報の提供や、関連資料の展示を行います。

1 日時

令和7年8月14日(木)～9月30日(火)
※月曜日休館(月曜日が祝日にあたる時は開館)
開館時間 10時～18時(木曜は11時～19時)

2 場所

中央図書館 医療福祉情報コーナー(北区二日市町)

3 内容

いじめ問題や不登校、自殺、メンタルヘルス、こころのリフレッシュに関する本、関連小説などを40冊程度置きます。また、自殺予防啓発のパンフレット等も置く予定です。

※令和6年中における全国の小中高生の自殺者数は統計のある1980(昭和55)年以降で最多の529人となりました。原因・動機は学校問題が前年度より増加しており、夏休み明けなど学校の長期休業明けの時期には自殺者が増える傾向があります。

岡山市では令和5年3月に「第2次岡山市自殺対策計画」を策定し、第1次計画における取組の成果や課題、近年の社会環境の変化を踏まえたうえで、すべての市民がかけがえのない個人として尊重され、誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現に向け、市を挙げて自殺対策に取り組んでいます。

【問い合わせ先】

岡山市立中央図書館 千野・三船 電話223-3373